



平成29年7月3日
海上保安庁

日露海上警備機関長官級会合の開催について

～4年ぶり13回目の長官級会合～

7月12日、中島敏海上保安庁長官は、クリショフ ロシア連邦保安庁国境警備局長官と、ロシア・モスクワにおいて、両機関の連携・協力の強化に向けた長官級会合を行います。今回の長官級会合は4年ぶり13回目となります。

1. 経緯

海上保安庁は平成12年9月、ロシア連邦国境警備庁（当時）との間で「日本国海上保安庁とロシア連邦国境警備庁との間の協力の発展の基盤に関する覚書」を締結しました。これに基づき、両機関間ではこれまで累次にわたり各レベルにおける会合を行い、協力関係の推進を図ってきました。

近年では、原則年一回の長官級会合のほか、日露合同訓練等を実施しております。

今回の長官級会合では、本覚書に基づく密輸・密航等の不法活動の取締り等に関して、これまでの両機関の協力について評価するとともに、今後の関係の維持・発展について意見交換を行う予定です。

2. 開催日程・場所

日 程： 平成29年7月12日（水）

（長官出張予定： 平成29年7月11日（火）日本発、14日（金）日本着）

場 所： ロシア・モスクワ ロシア連邦国境警備局庁舎

3. 参加者

日 本 側： 中島 敏 海上保安庁長官 ほか

ロシア側： クリショフ ロシア国境警備局長官 ほか

4. 予定する議題

- 地方機関間や多国間会合における両機関のこれまでの協力についての評価
- 今後の連携・協力の方向性について